

活動報告

団体名	一般社団法人情報支援レスキュー隊
活動名	西原村等の災害 VC と NPO 等支援団体のための情報支援および IT 支援活動
活動期間	2016 年 6 月～2017 年 9 月
活動の成果	<p>情報・IT 関連の潜在的なニーズは大きいですが、災害発生の初期から現場の環境にあわせて活動できる団体は少なく、一定の貢献ができたのではないかと考えています。現地の支援組織や災害ボランティアセンター（災害 VC）などの状況・環境にあわせ、インターネットやファイル共有を可能にして、パソコンもすぐに使えるように後方でセットアップしてお送りしました。また、現地パートナーと連携しつつ、不具合がないか気軽に相談できるように心がけました。災害 VC のボランティア事前受付システムの改良や運営支援については、現場の状況に精通している当団体のメンバーを現地入りさせ、その後も含めてフォローする体制をとりました。その後の災害 VC 閉所後も、それまでのニーズ（お困り事）やローラー調査などの情報が引き継がれにくい課題には、地区別に福祉資源も含めて、地図上にマッピングして、その後の復興・地域福祉活動に活用できるような形で情報を整理しました。</p> <p>今後は、さらに使いやすいシステムの開発やそれを支える当団体の隊員を育成し、現場で即役に立つ情報・IT 支援へと進めて行きたいと考えています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>平成 28 年熊本地震では、多くの市町村が被災した広域災害となりました。その中で、災害ボランティアセンターを担う社会福祉協議会の職員が少なく、支援も長期にわたって必要な西原村災害ボランティアセンター（西原村社会福祉協議会）を中心に、皆様のおかげで支援させていただくことができました。特に、災害ボランティアセンター閉所後は、応援スタッフや協働する支援団体も少ない状況で、災害ボランティアセンター時代に一回りした後の遅れて出てくる復旧活動や、仮設住宅などへの支援センターである地域支えあいセンター等に必要な情報を、提供し続けることができました。また、地元の IT 団体との連携を通して、仮設住宅での IT 環境整備やパソコン教室のお手伝いなど、できるだけ地元に戻元できるような支援を微力ながら心掛けてきました。地元団体に引継ぎつつも、まだまだ支援が必要な状況は変わりません。</p> <p>今後も、これらの支援経験を全国の防災活動に活かしていきたいと思えます。寄付を頂きました皆様に改めて感謝いたします。</p>

(活動のようす)

